

2022/6/8 (水) 12:30 点鐘 第 1732 回例会@鳩ヶ谷ロータリーセンター

会長 平井利和 / 幹事 山崎真之介
広報・クラブ会報委員長 中山 晋



会長挨拶/会長 平井利和



皆さんこんにちは、本日も例会出席ありがとうございます。

月曜日に関東が梅雨入りしたと思われるとのこと。去年より 8 日、平年より 1 日早い梅雨入りだそうです。私の田舎の日光は、1 年のうちの 3 分の 2 が雨降りと言われております。しかし雨といっても霧雨が多いので傘をさす意味がなく、涼しいミストサウナの中を歩いているようで、気持ちよく濡れて帰っていたような記憶があります。



さて、私の会長の任期もあと僅かとなりました。準備期間のエレクト時代も入れると丸 2 年でしたが、あっという間に終わりを迎えた気がします。今日のプログラムは「年度を顧みて」とのことですので、私も今週と来週、2 週にわたって顧みたいと思います。来週皆様に感謝の気持ちをお伝えしたいと思いますので、今週は私個人を顧みたいと思います。

まず、ロータリーについて全くの無知な私でしたので、エレクト時代に出来るだけ多くの部門セミナーに参加致しました。次に IM 実行委員

会で他クラブ会員と親しくなり私の年度に活かしたく、色々な情報を得るように努めました。

会長経験者の方のお話を聞きますと、地区大会やガバナー公式訪問が終われば会長の仕事は終わったものという方や、新年度の会長方針挨拶が終われば会長の仕事は終わりという強者もおりました。

一番の懸念事項でありました会長挨拶については、時事ネタ、自分の職業にからめた話、失敗談、趣味や今日は何の日？等を皆さん話されているようです。内容については時事ネタなども考えましたが薄っぺらな知ったかぶりの内容よりも、身近な話で皆さんに共感を持っていただけるような内容にしようと思いました。そして皆さんは私の話を聞かないといけないと自分に言い聞かせて聞き直っていこうと決めて取り組むことにしました。

私は経営者というよりも職人気質の方が強いので、人前で話す機会も無ければ、話すこと自体苦手でした。まずはそこを克服することに努めようとしたのですが、これは繰り返し経験し場馴れするしかないようです。とりあえずは手が震えることはなくなりました。

この 1 年を務めることのキーワードは、先ほども話しましたが『職人気質』と『聞き直り』でした。全ての事が初めてのことですので、最初から聞き直り、わからないことや疑問に思ったこと、小さなこと基本的な事を皆様からご教示頂

きました。

そして昔から飲食業に身を置いておりますので「習うより慣れろ！」精神で、行動1番後悔2番。これが1人ですと失敗して後悔することが多いのですが、武南クラブ皆様の協力や手助けのおかげで後悔の無い1年を過ごすことが出来ました。

皆様ありがとうございました。

最後にロータリークラブは行動・活動してなんぼと思っております。入会間もない方々も多く、どう行動・活動して良いかわからないことも有ると思います。そのために先輩方がおります。皆さん聞き直って行動しましょう！



行 事



◆お客様紹介

嶋田悟志会員



幹事報告/幹事 山崎真之介



- 額縁入り4つのテストの希望者最終締め切りを確認しました。
- 越谷ロータリークラブより60周年の記念誌が届き回覧しました。
- 地区からウクライナ支援募金に関するお礼が届きました。寄付先が変更になったそうです。
- 地区プログラムではありませんが2770地区富士登山同好会から米山奨学生へ富士登山希望者のアンケートが募られ、周くん希望とのことで会長承認にて参加希望を提出しました。会費28,000円、7/31~8/1の旅程で当クラブからは周くんのみ参加となります。



プログラム



◆RYLA 研修報告



RYLA 研修生の阿部麻里香さんと姜 雨農さんに5/21~5/23に行われたRYLA研修の報告をしていただきました。ありがとうございました。

◆年度を顧みて

●クラブ管理運営部門

平井年度は数々の実績を残しました。

社会奉仕である子供食堂の開催、国際奉仕-世界社会奉仕に当たるシティクラブさんとの共同で川口安行東中での講演、生徒への啓蒙、又、スリランカへの梯子消防車の寄贈等々、私では考えられない行動力、実行力を発揮されました。私は会長を又、若い世代の会員さんを大いに見習わなければならないと実感した年度でした。

会長の「副会長はゆったり構えて座って居てくれるだけで」の言葉で大いに救われた1年でした。

●奉仕プロジェクト部門

山崎真之介会長エレクト

平井会長とは昨年度（平井副会長兼会長エレクトと山崎幹事）から丸2年のパートナー時代を過ごしてきました。特に平井年度が始まる前～今年度前半戦ではロータリー活動をストップさせない、むしろ盛り上げるために、コロナ禍において二人での飲み会会議を幾度となく重ねたことを今は懐かしく感じています。

平井会長は非常に責任感が強く、常日頃からロータリーのことを本気で考えていることが雰囲気にも溢れるほどで、その想いが行動となり、伝染し、大変充実した年度の終わりに至りました。

幹事としてもっと先回りしたり、気配りできればよかったと反省する点も少なくありません

押田一夫副会長



が、平井会長の大車輪の活躍のお陰様で胸を張れる幹事年度を過ごさせていただきました。

また、平井会長の熱に呼応するように、諸先輩方のご協力、ご厚情をたくさんいただいた一年でもありました。若手メンバーもそれぞれの委員会活動をしっかり務め上げてくださり、大変助けられました。

クラブメンバー、野村事務局、そして今年度活動に関わられたすべての皆様に感謝を申し上げます。

●ロータリー情報・イメージ向上部門

中山 晋委員長

一年間、ロータリー情報委員会を務めさせていただきました。この委員会には、3つの役目があります。

〈ロータリー情報委員会〉

今期は、平井年度コロナ禍の中、3名の新規入会者がありました。この3人に、ロータリーの基礎知識とクラブの現状をレクチャーしました。そして3名の入会者に、クラブに早く慣れてもらい、早い時期にクラブの中核を担って貰いたいと話しました。

〈週報〉

今年度にクラブのホームページが開設され、そこに週報も掲載されることになりました。そこで週報の内容の充実と読みやすさを改善しました。内容については、例会の発言者が早く原稿を提出されることが定着し、活発な例会内容が盛り込まれた週報になってきています。

ホームページの閲覧者がクラブの活動に興味を持ってもらえる、週報に成ってきていると思います。



〈ロータリーの友の紹介〉

「友」の紹介は、例会のプログラムが充実して
いて、リアルで「友」の紹介が少なく、週報での
記事が多くなっています。「友」の購読はロータ
リアンの三大義務にもなっています。会員に興
味を持ってもらう発表方法や、「友」に記事を投
稿して、クラブをアピールすることなど、もう一
工夫が出来たと反省しています。

以上が、ロータリー情報委員会の報告です。



会場監督／布施明軌 S.A.A 委員長



出席報告



会員数	22名
免除者数	3名
免除者欠席数	1名
メーカーカード	0枚
本日の出席数	15名
本日の出席率	71.43%



ニコニコ BOX 報告／遠藤英子委員長



* 本日のお題〈好きな朝食のおかずは？〉

間島会員	〈梅ぼし〉
押田会員	〈納豆〉
鈴木会員	〈しゃけ〉
菅野会員	〈納豆〉
中山会員	〈味そ汁とだし巻き玉子（純和食です）〉
布施会員	ライラ発表よろしくお願ひします。〈しらすと大根おろし〉
嶋田会員	RYLAの二人を連れてきました。ありがとうございます。〈しらす〉
山崎会員	〈ひら井のTKG〉
遠藤会員	〈目玉焼き〉
平井会員	キョウさん、アベさん本日はありがとうございます。〈目玉焼き、ソーセージ、納豆、みそ汁〉
斉藤会員	〈玉子焼き〉
小林会員	〈目玉焼き〉

本日合計	13,000円
年度累計	426,447円

次回のお題 〈未定〉



四つのテスト／布施明軌会員



次回の予定



- 6/15 (水) 例会@例会場&Zoom
 - 新年度委員会活動方針発表
 - 雑誌の時間@中山委員長
 - 6/22 (水) 平井年度最終移動例会
 - ゴルフ(東武藤が丘カントリー倶楽部)
 - 最終夜間例会 (ひら井・蔵店)
 - 6/29 (水) 休会 (定款適用・5 週目)
- ※新型コロナの状況によっては予定の変更をすることもございますがご了承ください。



今月の誕生日



6/8	小林智加令夫人
6/19	鈴木昌江令夫人



6月のロータリーレート



127.00 円/\$

【編集後記】

本日は RYLA 研修生のお二人に例会にお越し頂き、RYLA 研修の楽しいお話をさせていただきました。お忙しい中、ありがとうございます。

また、年度を顧みてとして皆様に発表していただきました。中山委員長がお話をされておりましたが、週報を作成にあたり、いつも会員の皆様より迅速に原稿をいただき、本当にありがとうございます。今後も何卒宜しくお願ひ申し上げます。

事務局 野村



例会風景



